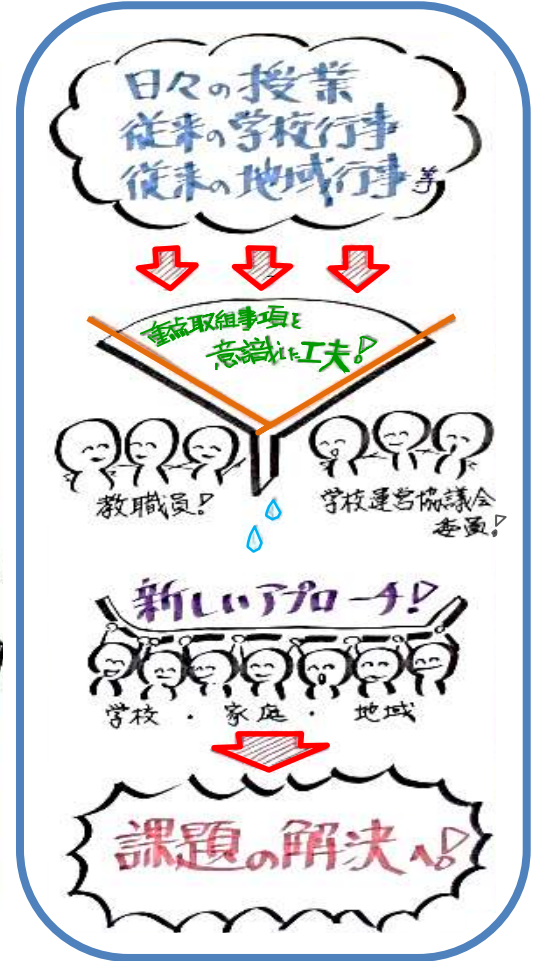
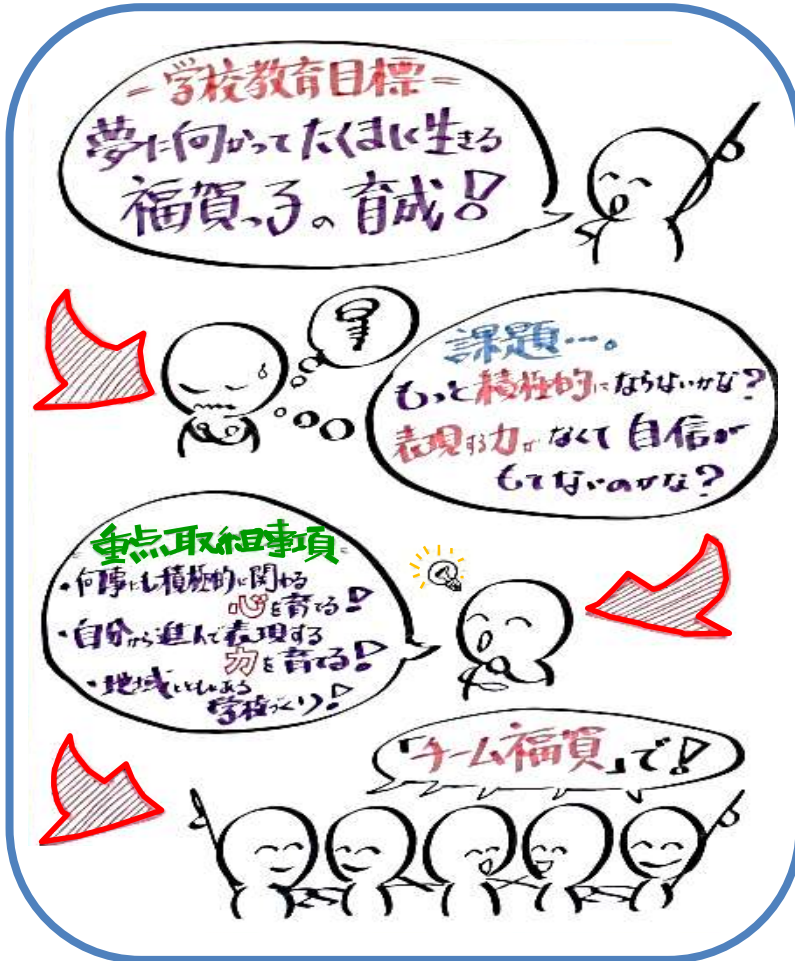




# 令和2年度 福賀小だより



## 福賀っ子の「積極性」と「表現力」を「チーム福賀」で！



※「チーム福賀」とは…課題解決に向けて力を合わせる学校・家庭・地域の面々の総称です。

7月30日に、  
第2回 学校運営協議会を行いました！  
今回の学校運営協議会では、  
福賀小学校の「学校教育目標の実現」に向けて、  
今年度の「重点取組事項」を  
「どうやって具体的に進めていくとよいか」  
について、話し合いました。  
(上の図の右の枠の中、「新しいアプローチ」を絞り出す段階です。)

子ども達の課題が解決されたとき、  
学校で、家庭で、地域で、  
子ども達がどんな姿を見せるだろうと  
楽しく想像しながら、

具体的な取組方法について、  
ああでもない…こうでもない…  
と考えていただきました！  
実際に実現可能か否かは、2の次です。

これから、  
関係各位に、  
「こんなアイデアがあるんですが…」と、  
声かけをしていきます！  
(「新しいアプローチ」を「チーム福賀」で実践する段階に移ります。)

もし、今読んでいるあなたに声がかかったら  
ぜひ、前向きにご検討を！

# 現時点で考え出されている「24の取組」!

No.	課題解決したとき期待される姿	具体的な取組	誰が進める?
1	・恥ずかしがらなくなる	2年生と分園の交流① おしかけ編	福賀小2年生担任
2	・堂々と発表ができる ・自分の考えをしっかりともつ	2年生と分園の交流② ご招待編	福賀小2年生担任
3	・別の舞台でも自分の気持ちを伝えることができる。	阿武小との交流学習① おしかけ編	福賀小各担任 (阿武小担任)
4		阿武小との交流学習② ご招待編	福賀小各担任 (阿武小担任)
5		阿武小との交流学習③ (オンライン授業編)	福賀小各担任 (阿武小担任)
6		阿武小・中との交流 (オンライン常時接続コーナー設置編)	教育委員会 小中学生
7	・自分を高めようとする	事あるごとにやりたい自分・ありたい自分を思い描かせ、その都度、形に残していこう!	福賀小各担当者
8	・高学年の児童が学校全体をまとめ、引っ張る	児童会議をもちあげよう!(いらお苑訪問)	福賀小5・6年生担任
9		児童会議をもちあげよう!(福賀大農業祭)	福賀小5・6年生担任
10		行事での発表前に、お客さんの前でたっぷり語る	福賀小5・6年生担任
11	・委員会活動が盛り上がる	「ププとの思い出プロジェクト」計画・実行	福賀小学校 環境保健委員会児童
12	・自分なりの夢や目標をもち、努力することができる	なりたい自分について考え、できることから実行しよう(2分の1成人式)	福賀小4年担任とその保護者
13	・失敗を恐れず何にでもチャレンジすることができる	行事ごとに目標を決め、その達成のためにがんばることを決め、行事終了後にふり返りを行う。	福賀小各担任
14	・快くお手伝いを引き受けてくれる	大人から「ありがとう」作戦	各家庭
15	・学校のできごとを楽しく話してくれる	家族一緒になぞとき大作戦(家族団らんの時間、週1回、家族で謎とく宿題に挑戦!)	福賀小学校
16	・お願いされなくても自分から進んで取り組もうとする	親の心得〇ヶ条(親の背中を子どもに見せる! 全家庭でタグを組んで取り組もう!)	育友会総務支援部員
17	・家族の気持ちに寄り添うことができる	育友会広報紙「大人の気持ち」特集	育友会総務支援部員
18	・感謝の気持ちをもてる	突然アボなインタビュー(行事編)	地域主催行事主催者・担当者・司会者
19		突然アボなインタビュー(取材編)	まちづくり推進課 広報係
20		奈古分校や室誠館大学のお兄さん・お姉さんのパワーをもらおう!	教育委員会 放課後子ども教室担当者
21		オンラインでおじいちゃん・おばあちゃん・地域の方・と話そう!(敬老会・お手紙送付の後等)	役場職員 福賀小学校視聴覚担当
22	・いつでも挨拶ができる ・こんにはの次の言葉をいうことができる	あいさつ運動+α大作戦 (あいさつ+世間話)	公民館主事 地域の皆さん
23	・誰とでもコミュニケーションをとることができる	学校、いつでも見学OK作戦 (知り合う機会をふやそう)	福賀小学校校長・教頭
24	・地域の人と世間話ができる	地域の方にゲストティーチャー (地域の人の思いを知ろう)	福賀小3・4年生担任

さて、  
ご覧のとおり  
24の取組(案)が  
現時点で生み出されています!

…とはいえ、  
この表は簡略化しているので、  
イメージしづらいものも  
あるとは思いますが・・・。

「誰が進める?」の欄には、  
この取組、  
進めるとしたらこの人たちかな?  
と、考えついたものを  
勝手に書いていますので、  
あしからず。。。。

最初の相談は  
その方達にしたいと思います。  
実現可能か否かの段階から  
検討していただきます。  
結果、  
実現に繋がらないものが  
あって当然とも思っています。

また、この表をヒントに  
誰かがどこかで  
知らないうちに行っていた!  
…なんていう実践があっても  
いいかもしれません!

## 実は、既に始まっている取組も!

実は、表の11番、  
「ププとの思い出プロジェクト」は、  
委員会活動として  
既に始まっています!  
第1弾として、  
もうすぐ切られてしまう  
ポプラの木(ププ)との思い出作りに、  
お昼休みに、ププの木陰で、  
「だるまさんがころんだ」をしました!  
第2・第3弾へと続いていきます!!

